



MPC KEY 37

クイックスタートガイド

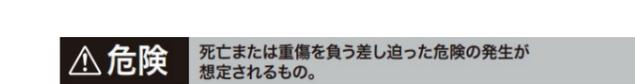


Model: ACVR

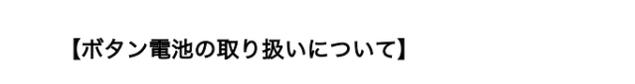
inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部
東京都港区南麻布 1-5-10 小池ビル 2 階
www.inmusicbrands.jp/support/



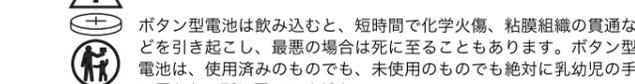
AKAI PRO.COM/SUPPORT
こちらから製品情報や動画を閲覧できます



死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定されるもの。



誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。



ボタン型電池付属のリモコンをご使用する際は、以下の注意に従ってください。

ボタン型電池は飲み込むと、短時間で化学火傷、粘膜組織の貫通などを引き起こし、最悪の場合は死に至ることもあります。ボタン型電池は、使用済みのものでも、未使用のものでも絶対に乳幼児の手の届かない所に置いてください。

万一ボタン型電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師に連絡して指示を受けてください。

電池ボックスがしっかりと閉まらない場合は、製品のご使用中を中止し、乳幼児の手の届かないところに保管してください。

ボタン型電池の液が目に入ると、目に障害を与える恐れがあります。電池の液をなめた場合には、すぐにうがいをし、直ちに医師に連絡して指示を受けてください。

ボタン型電池を保管する場合および廃棄する場合には、テープなどで端子部を絶縁してください。電池を他の電池や金属製のものと混ぜたりすると、電池がショートして漏液、発熱、破裂、発火するおそれがあります。

1 はじめに

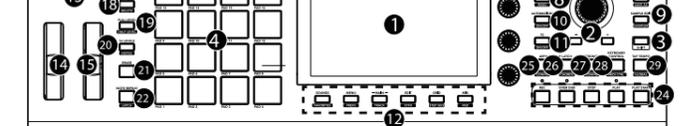
同梱品：MPC KEY 37、USBケーブル、電源ケーブル、クイックスタートガイド、保証書



AKAI PRO.COM/REGISTER

- ・製品登録
- ・ユーザーガイドのダウンロード
- ・付属ソフトウェアのダウンロード

2 正面



- ディスプレイ：現在おこなっている操作に関する情報を表示するフルカラーのマルチタッチディスプレイです。ディスプレイ左上部分をタップすると、モードメニューの展開や前画面に戻ることができます。また、2本の指でピンチアウトやピンチイン操作をおこなうことで、(表示されている波形の部分的な選択といった)ズームインやズームアウトができます。
- データ入力：メニューオプションのスクロールやパラメータ値の調整に使用します。
- Shift：このボタンを長押ししながら、別のボタンを押すことで、その対応しているボタンの二次機能にアクセスできます。
- パッド：ベロシティ、およびプレッシャーの感知に対応したパッドです。このパッドを叩いてサンプルをトリガーします。
- PAD BANK：パッドバンクA-Dにアクセスします。また、二度押しもしくはShiftと同時にボタンを押せば、パッドバンクE-Hにアクセスできます。
- LOAD/LOOPER：ブラウザーを開き、プログラム、サンプル、シーケンスなどをロードします。また、Shiftと同時にボタンを押せばルーバーを開くことができます。
- SAVE/SAVE AS：保存用のメニューを開き、プロジェクト、プログラム、シーケンスなどを保存できます。また、Shiftと同時にボタンを押せば Save As (名前を付けて保存) オプションを開くことができます。
- UNDO/REDO：元に戻す、もしくはShiftと同時に押せば直前の操作をやり直すことができます。



1. 電源コード
2. 電源ポート
3. 電源ポートカバー
4. 電源ポートカバー
5. 電源ポートカバー
6. 電源ポートカバー
7. 電源ポートカバー
8. 電源ポートカバー
9. 電源ポートカバー
10. 電源ポートカバー
11. 電源ポートカバー
12. 電源ポートカバー
13. 電源ポートカバー
14. 電源ポートカバー
15. 電源ポートカバー

安全にお使いいただくために

- 全ての警告、指示に従って下さい。本書は大切に保管して下さい。
- 警告 (該当する場合)：電気や安全などに関して、製品の外装底部の外殻または背面パネルに印刷された情報を必ず参照して下さい。
- お手入れの際は乾いた布を使用して下さい。
- 水と湿気 (該当する場合)：本機を水の近くで使用しないでください。本機を水滴や水しぶきにさらしたり、花瓶など液体が入ったものを本機の上に置いたりしないでください。本機を湿気の多い場所に保管しないで下さい。
- (該当する場合)換気口を塞がないで下さい。製造元の取扱説明書に従って設置して下さい。良好な通気を保って下さい。本機を本棚などの狭い場所、もしくは箱状になったスペースに設置しないで下さい。通気口を新聞紙、テープクロス、カーテンなどで覆わないでください。
- 暖房器具などの熱を発生する装置 (アンプを含む)の近くに設置しないでください。点火されたキャンドルなど、火気のあるものを本機の上に置かないで下さい。
- (該当する場合) 本機は、取扱説明書に記載されているタイプ、または本機に記されているタイプの電源のみ接続してください。
- 電源コードを損傷しないように注意してください。移動時や使用しないときには、ケーブルタイなどで、電源コードをしっかり固定してください。再度使用する前に、電源コードが損傷していないことを確認してください。電源コードがどのように損傷した場合でも、本機とコードを専門の修理技術者へ持ち込み、製造元が指定する修理または交換を受けてください。
- 雷雨時や長時間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
- 製造元が指定するアタッチメントやアクセサリのみを使用してください。
- (該当する場合)製造元が指定する、もしくは本機とセットになっているカート、スタンド、トリポッド、ブラケット、またはテーブルを使用してください。転倒による怪我を避けるため、カートと本機を組み合わせた状態での移動には注意してください。
- 内部/外部電圧セレクター (該当する場合)：内部または外部の電圧セレクタースイッチがある場合、専門の修理技術者によって適切なプラグにリセットおよび再設定する必要があります。自分で変更しようとししないでください。
- 注意 (該当する場合)：バッテリー交換の過失による、爆発の危険があります。同型または同等品とのみ交換してください。バッテリーパックまたは装着済みバッテリーを含むバッテリーは、太陽光、火などの過度な熱にさらさないで下さい。
- (該当する場合) 極性付のプラグやアース端子付の電源プラグは危険防止のために正しく使用して下さい。これらは安全のためのものです。
- 保護アース端子 (該当する場合)：保護アース接続のある主電源コンセントに接続してください。
- クラス II 機器のみ：このシンボルは、機器がClass IIまたは二重絶縁電気機器であることを示しています。安全性のための電気的なアースへの接続を

- UNDO/REDO：元に戻すもしくはShiftと同時に押せば直前の操作をやり直すことができます。
- SAMPLE EDIT/SAMPLER：サンプルエディットモードの表示、もしくはShiftと同時に押せばサンプラーを表示させることができます。
- AUTOMATION/ON/OFF：グローバルオートメーションの状態の読み出しと書き込みの切り替えのために使用します。また、Shiftと同時に押せばグローバルオートメーションを有効化または無効化できます。
- TC / ON/OFF：タイミング制御のウィンドウを表示、もしくはShiftと同時に押せばタイミング制御の有効と無効を切り替えることが可能です。
- Track and View Controls：これらのボタンを押すことによってモードメニューが開き、SOUNDS/FAVORITES、MENU/PREFERENCES、MAIN/TRACK (ビュウ)、(プログラム) EDIT/YXFX、GRID/STEP SEQ、(トラック) MIX/PAD(ミックス)のモードにアクセスできます。
- OCT - / OCT +：これらのボタンにより、キーボードを1オクターブずつ上げたり下げたりすることが可能です。また、Shiftと同時に押せばキーボードを半音ずつ調整することが可能です。両方のオクターブボタンを同時に押せば、オクターブ設定が初期値にリセットされます。
- ピッチ・ホイール：キーボードで演奏した音の音程を上下にバンドさせるために使用します。
- モジュレーション・ホイール：演奏中のサウンドにバリエーションを加えるために使用します。
- MAIN VOLUME：このノブを回すことでメイン出力とフォーン出力の音量を調整することが可能です。
- TRACK MUTE/PAD MUTE：トラックミュートモードを表示、もしくはShiftと同時に押せば、パッドミュートモードが表示されます。
- COPY/DELETE：クリップおよびドラムプログラムに関して、パッドを別のパッドにコピーすることが可能です。また、Shiftと同時に押すことにより削除することができます
- FULL LEVEL/HALF LEVEL：パッドのフルレベルモードの有効と無効の切り替えをすることが可能です。また、Shiftと同時に押すことでパッドのハーフレベルモードの有効と無効の切り替えが可能です。
- 16 LEVELS/NOTES：16レベルの有効と無効の切り替えが可能です。また、Shiftと同時に押すことでノートモードの有効と無効の切り替えをすることが可能です。
- ERASE：シーケンスの再生中にこのボタンを押したままパッドまたはキーを押すと、現在再生位置におけるそのパッドまたはキーのノートイベントが削除されます。
- NOTE REPEAT/LATCH：このボタンを押しながらパッドを押すと、パッドのサンプルが連続でトリガーされます。また、Shiftと同時に押すことによりノートリピート機能をラッチすることが可能です。
- Q-Link Controls：制御するパラメーターを変更することが可能です。また、タッチセンサー式のノブでパラメーターと設定を調節することが可能です。
- Transport Controls：再生と録音の開始と停止のために使用します。
- ARP/CONFIG：内蔵アルペジエーターの有効と無効の切り替えに使用します。また、Shiftと同時に押すことによりアルペジエーターの設定を行うことが可能です。
- LATCH/CHORDS：アルペジエーターのラッチの有効と無効の切り替えに使用します。また、Shiftと同時に押すことによりパッドのコードモードの有効と無効の切り替えが可能です。
- METRONOME/CONFIG：メトロノームの有効と無効の切り替えに使用します。また、Shiftと同時に押すことにより、メトロノームの設定ウィンドウが開きます。
- KEYBOARD CONTROL/ MIDI CTRL：キーボードコントロールメニューが表示されます。また、Shiftと同時に押すことにより、MIDIコントロールモードが表示されます。
- TAP TEMPO/GLOBAL：繰り返し押すことで、新しいテンポ (BPMBPN) を入力することが可能です。また、Shiftと同時に押すことで、シーケンスのテンポをパターン独自のテンポにするかグローバルテンポにするかの設定を行うことができます。

安全のための注意

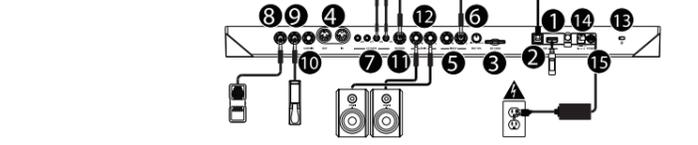
注意：感電の危険を避けるため、カバーを取り外さないでください。内部に修理可能な部品はありません。修理は専門の技術者に依頼してください。危険電圧： 正三角形の中にある矢じりの付いた稲妻のシンボルは、「危険電圧」が製品の筐体内に存在することを警告しています。この部分は絶縁されておらず、感電の危険があります。取扱：正三角形の中にある感嘆符は、操作やメンテナンス、または修理に関して特別な指示があることを警告しています。本機に添付されている取扱説明書を参照して下さい。注意 (米国およびカナダモデルのみ)：感電防止のため、ブレードが露出している場合、極性プラグを延長コードやレセプタクル、その他のコンセントに使用しないでください。使用する場合はブレードを完全に差し込んで下さい。レーザー製品に関する注意事項：危険：開かれた状態でインターロックが故障または解除された場合、目に見えないレーザーが照射されます。ビームに直接当たらないようにしてください。ここで指定されていないコントロールや調整を行った場合、有害な放射線被曝の可能性があります。FCC 規制に関する注意：規制に関する記述によって認められていない改造や修正を行った場合、本機の操作権限がユーザーから剥奪される場合があります。本機は、FCC 規則パート 15 に従い、クラス B デジタルデバイスの制限に準拠することが確認されています。この制限は住宅における設置において、有害な干渉からの合理的な保護を目的としています。本機は無線周波数エネルギーを発生させ、放射する可能性があります。また、取扱説明書に従わずに設置及び使用された場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。一方で、特定の設置に関して干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機がラジオまたはテレビに有害な干渉を引き起こしているかどうかは、本機の電源を入れたり切ったりすることで判断可能です。また、本機が干渉を発生させていることが確認できた場合、1 つまたは複数の以下の措置を行なって下さい。(a) 受信アンテナの向きを変える、または場所を変更する、(b) 本機を移動する、(c) 本機と受信機の間隔を広げる、(d) 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに本機を接続する、(e) すべてのケーブルが適切にシールドされていることを確認する (必要に応じてチョークやフェライトを使用する)、(f) 販売店またはラジオ/テレビ技術者に相談する。(該当する場合) 本機の操作や設置の際は、使用者はラジエーターから 20cm 以上離れて下さい。RF 警告文 (該当する場合)：本機は一般的な RF 暴露制限を満たしています。本機を露出した状態で制限なく携帯しながら利用できます。高 RF 放射環境での本機の使用は避けてください。

Wi-FiとBluetooth

ShiftとMenuを同時に押して設定を開き、Wi-FiかBluetoothを選択します。ワイヤレスやBluetoothの接続を有効または無効にするにはタップしてオンとオフを切り替えます。タップしてワイヤレスネットワークやBluetoothのデバイスを選択してください。選択されたワイヤレスネットワークに接続するには、Connectをタップしてください。Available Devicesのセクションに表示されたBluetoothのデバイスとペアリングや接続をするためには、PairもしくはConnectをタップしてください。

3 セットアップ

- USB-A Port：クラスコンプライアント対応のMIDIやオーディオ機器、またはUSBフラッシュドライブをここに接続して、ファイルにアクセスすることができます。
- USB-B Port：コンピュータのUSBポートに接続し、MIDIデータの送受信ができます。
- SD Card Slot：SDカード、SDHCカード、またはSDXCカードを挿入し内部のファイルにアクセスすることができます。
- MIDI Input/Output：外部のMIDIデバイス (シンセサイザーやドラムマシンなど) に接続ができます。
- Audio Inputs (6.35 mm, TRS)：ミキサー、シンセサイザー、ドラムマシンといった音源を接続します。
- Rec Volume：オーディオ入力の信号のゲインを調節することができます。
- CV/Gate (3.5 mm, TRS)：対応規格の出力からコントロール電圧 (CV) やゲート信号を外部シーケンサーに送ることができます。4系統のCVやゲート出力は、TRS-TSアダプター (別売) を使用して8系統まで拡張可能です。
- EXP (6.35 mm, TRS)：エクスプレッションペダルをこの入力に接続し、演奏中の表現に変化を与えることが可能です。
- FS2 (6.35 mm, TRS)：フットスイッチやその他のフットペダルをこの入力に接続します。
- Sustain (6.35 mm, TRS)：モーメンタリタイプフットペダルをこの入力に接続します。
- Phones Output：(6.35 mm, TRS)：ヘッドフォンを接続します。
- Main Output (1/4" / 6.35 mm, TRS)：モニターやミキサーなどを接続します。
- Kensington® Lock Slot：このスロットはMPC Key 37本体をテーブルなどの表面に固定するために使用可能です。
- Power：付属の電源アダプターを接続可能です。電源アダプターには二つの部品があり、どちらとも箱から取り出したことを確認してください。
- Power Button：MPC Key 37の電源スイッチです。



他のユーザーへの電波干渉の可能性を低減するため、等価平方輻射電力 (e.i.r.p.) が正常な通信に必要な値を超えないよう、アンテナの種類とゲインを選択して下さい。この無線送信機 (認証番号、またはカテゴリー II の場合はモデル番号でデバイスを識別) は、最大許容ゲインにおいて以下のリストを示すアンテナタイプで動作することがISED によって承認されています。また、各アンテナタイプに要求されるアンテナインピーダンスが指示されています。このリストに記載されていない、表示されたそのタイプ対する最大ゲインを超えるゲインのアンテナと本機の併用は固く禁じられています。本機はカナダ通信省の電波妨害規制により定められた、デジタル機器からの電波ノイズ放射に関してクラス B 制限を超えません。本機は無保護、無干渉状態で作動します。同じテレビ帯域で運用されている他の無線サービスからの保護を得たい場合、無線免許を取得して下さい。詳細については、カナダ政府イノベーション科学経済開発省に問い合わせして下さい。放射線暴露に関して：本機は非管理環境に対して ISED が定めた放射線暴露制限に準拠しています。(該当する場合) 本機の操作や設置の際は、使用者はラジエーターから 20cm 以上離れて下さい。(該当する場合) 5.15 ～ 5.35GHz の周波数帯をサポートするワイヤレス製品の場合：5.15 ～ 5.35GHz 帯の使用は屋内のみに制限されています。この制限は以下の国で適用されます：オーストリア、ベルギー、ブルガリア、チェコ、デンマーク、エストニア、フランス、ドイツ、アイスランド、アイルランド、イタリア、ギリシャ、スペイン、キプロス、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルク、ハンガリー、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロベニア、スロバキア、トルコ、フィンランド、スウェーデン、スイス、イギリス、クロアチア。英国において 240 ボルトで使用する場合は、NEMA® スタイルの 240 ボルトプラグを使用してください。その他の国では、現地のコンセントに適したプラグを使用してください。ESD/EFT 警告：本機は信号処理および制御線機能用のマイクロコンピュータを内蔵している場合があります。ごくまれに、強い干渉、外部からのノイズ、または静電気によってロックされる場合があります。万が一、このような事態が発生した場合、本機の電源を切り、最低 5 秒間待ってから再度電源を入れてください。この ESD 警告マークが表示されているコネクタのピンには触れないでください。製品の破棄方法：このマークは、本機が EU 全域で他の家庭廃棄物と共に破棄されるべきではないことを示しています。廃棄物処理による環境や人体への危害の可能性を防ぐため、責任あるリサイクルや材料資源の持続可能な再利用を推進して下さい。使用後の機材を返却する場合は、返却回収システムの利用、または製品を購入した小売店にご連絡ください。製品の環境に配慮した安全なリサイクルを行うため、小売店が製品をお引取りします。